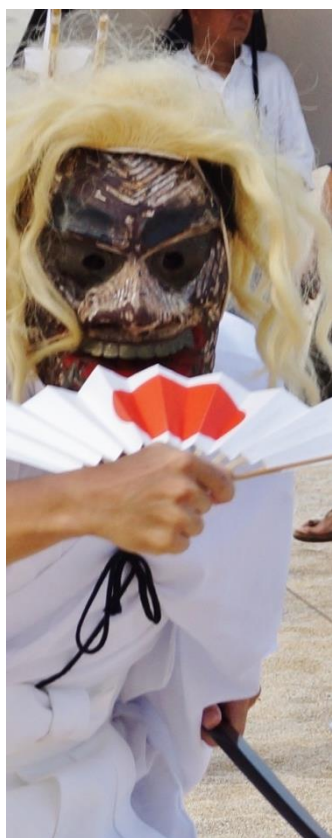


平成28年度  
ナゴシドンのつなぎ手  
- 報告書 -



主催  
ナゴシドン実行委員会  
肝付町（地域おこし協力隊）

編集・発行  
ナゴシドン実行委員会  
平成28年9月

## 目次

### ごあいさつ

#### ふみだした一歩、次の歩みへ

ナゴシドン実行委員会 会長 榮倉茂樹 ..... p.4

#### つないでゆきたい、ナゴシドン

平田神社 宮司 上蘭久美子 ..... p.5

#### 輝いた岸良の地域力

肝付町 町長 永野和行 ..... p.6

#### つなぎ手が運んでくれた風

肝付町地域おこし協力隊 田中綾音 ..... p.7



教え手のことば ..... p.8

つなぎ手のことば ..... p.10

## 資料

滞在中の日程の概要 ..... p.15

毎日の振り返り ..... p.16

滞在中、当日の様子 ..... p.20

メディア・SNSでの掲載・放送 ..... p.22

平成28年度「ナゴシドンのつなぎ手」実施要項 ..... p.24

あとがき ..... p.26



ごあいさつ



## ふみだした一歩、次の歩みへ

ナゴシドン実行委員会 会長 榮倉茂樹

はじめに「ナゴシドンのつなぎ手事業」が成功した事に感謝して、皆さんと共に祝いたいと思います。本当にありがとうございました。

民俗芸能を次の世代へ伝えていくことは、郷土の歴史と先人たちの生き生きとした息吹を受け継ぐことであり、後世に残すべき貴重な財産といえます。しかしながら、近年は、急激な社会情勢の変化により、伝承活動を取り巻く状況は厳しさを増し、全国には途絶えてしまった民俗芸能もあるやに聞いています。

平田神社のなごし祭（夏越祭：通称ナゴシドン）も厳かに行なわれていましたものの、岸良全体としても関心度がやや薄れてきつつあった様に思います。

しかしながら、今回の「ナゴシドンのつなぎ手事業」で地域全体のなごし祭に対する関心が高まり、町内ではもちろんのこと県内外に住んでいる方々からも喜びの声が多く寄せられるなど、大きな反響がありました。

つなぎ手の若者達がそれぞれの舞を奉納する意義を真剣に受け止めて打ち込む姿、彼らを指導する方々の熱意と努力、それを陰で支える方々の温かいご協力の数々。皆さんの姿を見て、なごし祭の成功を確信致しました。

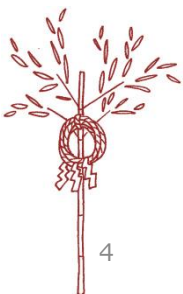
どれをとってもすばらしく、最高なものでした。

ナゴシドン実行委員会では、備品や衣装の問題、伝承記録の問題、体制強化の問題、各種資料の整理などまだまだ多くの課題を抱えていますが、今回の成功を一歩として今後も歩み続けて行きたいと思います。

私自身も、なごし祭に対する思いがこれまでより更に深まった気が致します。

これからもなごし祭が絶えることなく続いていく事を、皆さんと共に願わずにはられません。

ご協力くださいました多くの皆様に心から感謝を申し上げ、実行委員会会長のあいさつとします。



ごあいさつ



## つないでゆきたい、ナゴシドン

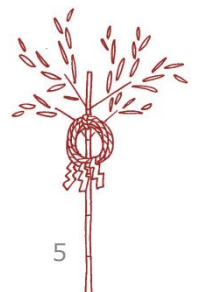
平田神社 宮司 上 蘭久美子

先ずは、ナゴシドンの為に尽力頂きました皆様方に、平田神社宮司として心より感謝申し上げます。

思えば今年の春、一年ぶりに地域おこし協力隊の田中綾音さんと、振興会の花見の席で再会して、ナゴシドンの神舞いの担い手の事で悩んでいる実情を語った事がありました。山の神舞いが数年途切れた時、復活させるまでの繋ぎになればと、娘に「浦安の舞い」の講習に行かせて、翌年に奉納させた事。地元民ではないが、「神舞いを途切れさせてはならない。自分で良ければ」と、ビデオ映像のみを頼りに独自で稽古するも、二回程の稽古で本番に挑まざるを得なかった息子の事など話しました。

また、彼等の本音は、地元の伝承者が現れる事が一番いい事だという思いも伝えました。さらに、舞い手を継いでもらえるなら地元限定しないと云った事に、綾音さんが即反応されたのです。

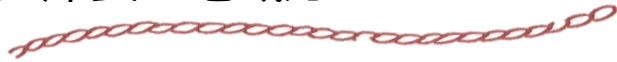
こうして岸良の一大行事とも言える“再生”ナゴシドンを大成功に導いて頂き、本当に有難うございました。



ごあいさつ



## 輝いた岸良の地域力



肝付町 町長 永野和行

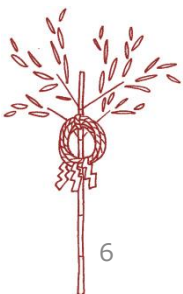
「ナゴシドンのつなぎ手」事業のご成功を心よりお喜び申し上げます。

エメラルドグリーンの海、青い空、白い砂浜。まさに絶景といえる岸良海岸を舞台に舞われる神舞は、多くの人の心を打ち、感動を与えてくれました。

全国から「つなぎ手」を募集し、町無形民俗文化財の継承に一役かってもらおうと共に、地域住民の皆さんとの交流や自然体験を通して、岸良地区を理解してもらい、ファンになっていただこうという今回の取り組みは、全国にも類を見ない画期的な取り組みであり、また、同時に地域力が問われる取り組みでもあると考えます。地域おこし協力隊の田中隊員の素晴らしい企画は、まさに岸良地区の地域力の高さに裏付けされたものであり、「岸良」だからこそなし得たといっても過言ではありません。

岸良の自然や人々の温かさに包まれ、「つなぎ手」の皆さんは、素晴らしくも有意義な時間を過ごされたのではないのでしょうか。

この企画を支えてくださった岸良地区の皆さん、教え手の皆さん、そしてこの町に飛び込んできてくださった「つなぎ手」の皆さんに衷心から感謝申し上げますと共に深く敬意を表します。



ごあいさつ



## つなぎ手が運んでくれた風

肝付町地域おこし協力隊 田中綾音

先日、岸良小中学校での奉仕作業に参加した際、小学生の男の子が頭上でほうきを回しているのを見かけて、鳥肌がたちました。それは、その1週間前のナゴシドンで奉納された雑刀舞のまねだったのです。

今回のナゴシドンで嬉しかったことの一つは、岸良の子ども達が参加してくれたことです。子ども達は、平田神社からの御神幸の列の後ろをずっとついてきてくれました。そして榊の葉をみんなでお供えして、「つなぎ手」たちの気迫のこもった神舞や、地域のみなさんが惜しみない拍手を送る様子を見て、最後は我先にと茅縄くぐりに加わって…。

地域の行事に、地域外からの観客の多い少ないやメディアからの注目度は関係ないのかもしれませんが、その地域の人大切に守っているものであれば、それだけで意味があると私は考えています。しかし今回、例年の倍以上の観客が囲む中で執り行われるナゴシドンの高揚した雰囲気や、ヨソのワカモノたちが真剣に神舞を奉納する様子は、岸良の子ども達やほかの地域のみなさんの心にしっかり焼きついたのではと思います。

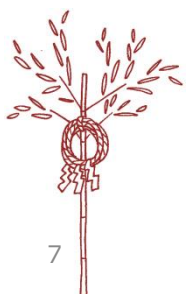
岸良の子ども達が「ナゴシドン楽しかったね」「神舞かっこよかった!」「来年は自分がやってみたい」と思ってくれたら、または大人が「自分の子どもにさせてみたい」と言ってくれたら、その時はじめて「ナゴシドンのつなぎ手」は大成功だったと言えるのかもしれませんが。

「企画者」「仕掛け人」と言われる私ですが、この企画の主役はあくまで、小さな地域の初めての挑戦に高い意欲をもって臨んでくれた「つなぎ手」のみなさんと、「無謀」ともいえるこの企画を受け入れ、準備に奔走して下さった実行委員会や地域のみなさんです。今回は資金も時間も人手もままならない中で受け入れの準備や滞在中の運営を行ないましたが、地域のみなさんは色々な段取りの悪さを許し、応援してくださいました。また「つなぎ手」のみなさんは、私が岸良という土地のことや「つなぎ手」という言葉にこめた想いを伝える時間をつくれなくても、自ら地域の人と積極的に交流して多くのことを感じとってくれました。そのおかげで、あのナゴシドン当日の雰囲気が生まれたのだと思います。

こんなに素敵な「つなぎ手」たちと懐の深い地域のみなさんに恵まれて、私はきっと、全国でいちばん幸せな地域おこし協力隊員です。

最後になりましたが、この企画に関わってくださったみなさまに、心からお礼を申し上げます。

今回9名の「つなぎ手」が運んでくれた風を、地域のみなさんがどのように受け止めて進んでいくのか…。今後の岸良のナゴシドンに、ぜひご注目ください。



## 教え手のことば

### 浦安の舞 上園春菜

はじめに、この度の平田神社のナゴシドンを支えてくださった関係者各位の皆様へ、心から感謝申し上げます。

一番よかった事は、舞手の皆さんが、丁寧に取り組んで下さったことです。教え手の気持ちをそのまま受け取っているようでした。

皆さんの気持ちが真剣だったからでしょうか、神社から浜へ出発するまで日射しが強く心配でしたが、出る間際に雨がパラパラと少しの間降って、しばらく雲がかかってほどよい天気になりました。神様が喜んでいるのだと感激致しました。

お疲れ様会で舞手のお一人から、「地元の皆さんに支えられているという大きな安心感の中で楽しく舞うことができた」という言葉を聞いて、嬉しく思います。

来年もこのような形で是非神事を盛り上げてくださいますよう、ご協力いただけると幸いです。

### 山の神舞 松永寿憲

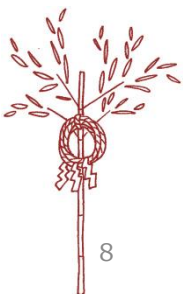
今年のなごしどんは町外からの参加者のおかげさまで、ひさかたぶりに御神幸が出来ました。また、神舞も浦安の舞、山の神舞、薙刀舞、十二人剣舞を奉納出来ました。

ありがとうございました。心から感謝いたします。

### 山の神舞 松永耕樹

私は小学生の時に「山の神舞」を教わりました。「山の神舞」は四方に矢を放ち、悪魔を追い払う舞です。太鼓の強弱と踊り手の息が合わなければ本当の舞とは言えません。舞だけではなく太鼓の音と共に継承していく事を望みます。

学生の皆さんが「ナゴシドン」に興味を持ち、祭りに参加してくれた事、大変嬉しく思います。





## 薙刀舞 黒木和人

岸良の神舞はここ2、3年で舞手がいなくなると思っていたところに、町外から人を募集して行なおうという話を聞きました。その時は、来てくれるだろうかと不安でした。

しかし、学生や社会人の9名の参加者が来てくれました。そして本番では、それぞれが練習の時よりもすばらしい舞をしてくれました。巫女舞のお二人の舞には見学者の方も喜んでおられ、よかったと思います。

また参加者の滞在中は、地域の皆様にもお世話になり、ありがとうございました。

## 十二人剣舞 安田正一

十二人剣舞を指導した訳ですが、結論から申し上げますと、本番では皆きっちりと練習以上の成果を出してくれ、大成功だったと思います。

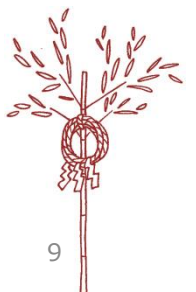
まだまだ反省点はありますが、それは次回の課題として、また来年のナゴシドンに反映できればと考えています。

## 笛 松元貴幸

ナゴシドンには17、8年振りに笛の吹き手として参加させていただきました。はじめは舞い手の方々に対し、「上手く踊れるのか」「ただの観光気分でこの事業に参加するのではないか」など大きな不安に包まれていました。

しかし、舞い手の方々から、土地は違えど、伝統を継承する重みを知ること、何としても舞いを完璧に踊りきるぞという思いを感じたとき、地元人として、これほど嬉しいことはなかったです。当初の不安な気持ちとは逆に、舞い手の方々に対し、尊敬の念を抱きました。

この継承事業が長年続き、岸良の地域おこしの代表事業として成り立っていけるよう、出来る限り協力をしていく気持ちでありますので、今後ともよろしくお願い致します。



# つなぎ手のことば (つなぎ手へのアンケートから)



## 1. つなぎ手の基本情報

### 1-1. 人数 9名

うち、1名は「若葉のふるさと協力隊」として参加  
(主催：特定非営利活動法人 地球緑化センター)

1名は肝付町地域おこし協力隊の一人

- ・浦安の舞 女性2名
- ・山の神舞 男性1名
- ・薙刀舞 男性1名
- ・十二人剣舞 男性6名(うち2名は、山の神舞・薙刀舞を兼務)
- ・浜下りの太鼓 男性1名

### 1-2. 男女比 男性7名、女性2名

### 1-3. 年齢 10代1名、20代8名

### 1-4. 職業 学生5名、社会人4名

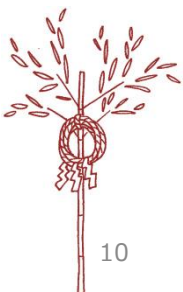
### 1-5. 参加時の居住地 県内4名、県外5名

### 1-6. 肝付町岸良地区に縁があったか ある2名

- ・親戚が住んでいたことがある
  - ・観光目的で訪れたことがある
- ない7名

## 2. 参加前に期待していたこと

- ① 神舞の練習、披露 27%
  - ② 地域住民との交流 23%
  - ③ 海での体験 20%
  - ④ 山での体験 17%
  - ⑤ その他 13%
- ・過疎地域の現状を知ること
  - ・参加者との交流、写真撮影
  - ・内之浦宇宙空間観測所の見学



### 3. 神舞について

#### 3-1. 神舞の難易度

- ・難しい 14%
- ・ちょうどよい 86%
- ・易しい 0%

#### 3-2. 練習量

- ・多い 0%
- ・ちょうどよい 57%
- ・少ない 43%

#### 3-3. 教え方

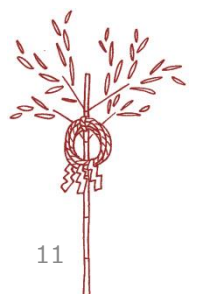
- ・厳しい 0%
- ・ちょうどよい 100%
- ・あまい 0%

#### 3-4. ナゴシドン当日の内容

- ・すばらしい 100%
- ・まあよい 0%
- ・いまひとつ 0%
- ・よくない 0%

#### 3-5. ひとこと感想

- ・今まで経験したことのないことをこの数日間できて、とても楽しかったです。
- ・十二人剣舞は舞を覚えることは簡単でしたが、全員でひとつひとつの動作を合わせることは難しかったです。全体を合わせるのには、練習量は少し足りなかったように思います。
- ・十二人剣舞も一週間前から練習したいです。
- ・浦安の舞という貴重な舞を教えていただける経験をいただき、本当に有難うございました。教えてくださる方のお話を聞き、生半可には受けることのできないものであることが分かりました。ただの舞踊ではなくご神事に関わることなのだと、気が引きしめる思いでした。
- ・衣装や髪飾りと合わせて、舞の仕草がひとつひとつ意味を持ち、舞えたことに喜びを感じました。
- ・外部の自分たちに親身に接して教えて下さった先生方、本当にありがとうございました。
- ・丁寧にご指導いただいて、当日は海辺ですばらしい時間を過ごせました。
- ・ナゴシドンをつくりあげる一員に微力ながらも加わることができてよかったです。



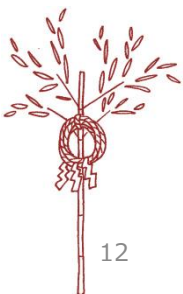
## 4. 体験・交流について

### 4-1. 印象に残ったもの（選択肢のうち、上位3つに○）

・8/9 ひまわり会との昼食、グラウンドゴルフ …	9%
・8/10 平田神社のお話 ……………	5%
・8/11 文化財のお話 ……………	5%
・8/11 内之浦宇宙空間観測所の見学 ……………	5%
・8/11 カフェKAGURAで懇親会 ……………	10%
・8/12 姫門ちくりん広場で山体験 ……………	14%
・8/13 いそでばいで海体験 ……………	33%
・8/14 きっちゃん広場でお疲れさま会 ……………	19%

### 4-2. ひとこと感想

- ・地域住民との交流は、ナゴシドンの舞手としての自覚を持っている人はより強く、薄い人は育むことができる良い機会だと感じました。
- ・地域の方々と交流しお話を聞くことで、ナゴシドンに対する意識も変わり、当日は楽しんで舞うことができました。
- ・山や海では、普段の生活では決して味わうことのできない体験をさせていただいたり、当初の目的であった綺麗な風景の写真をとれたり、とても満足のいく日程でした。また、地域の人との交流も、すごくお優しい人ばかりで、大変楽しく心いやされました。
- ・楽しかったけれど、ハードな日程でした。
- ・岸良の人たちの温かさやさしさをたくさんいただいて、とても楽しい体験でした。ありがとうございました。
- ・タイトなスケジュールの中、岸良ならではの、肝付ならではの体験や交流を考えてくださり、感謝しています。本当にとっても楽しかった！！土地の皆さんから様々な方向性でナゴシドン、平田神社、岸良にまつわるお話や思いをうかがえたことで、「ナゴシドンで舞う」という最終目的に向けて、心の準備ができたように思います。
- ・地域の方々や地域の自然など、十分満喫することができました。文化を中心に、人、自然…どっぷりつかることができました。



## 5. 滞在・待遇について

### 5-1. 宿泊

- ・すばらしい 29%
- ・まあよい 57%
- ・いまひとつ 14%
- ・よくない 0%

### 5-2. 入浴

- ・すばらしい 86%
- ・まあよい 14%
- ・いまひとつ 0%
- ・よくない 0%

### 5-3. 食事

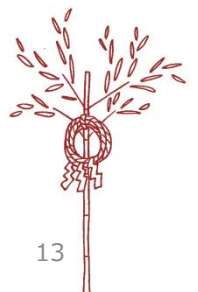
- ・すばらしい 100%
- ・まあよい 0%
- ・いまひとつ 0%
- ・よくない 0%

### 5-4. スタッフの対応

- ・すばらしい 100%
- ・まあよい 0%
- ・いまひとつ 0%
- ・よくない 0%

### 5-5. ひとこと感想

- ・ご飯がおいしく、毎日の食事が楽しみでした。
- ・入浴時にばたばたすることが多く、もう少しゆっくり入れたら、と思います。
- ・地域の人々が協力してくださり、食事がとてもおいしかった。
- ・“参加者”“お客様”としての舞手がどこまで自主的に関わられるのか、というのがポイントなのかなと思いました。
- ・見知らぬ土地で、自分自身で宿泊地を用意できるわけではないところを、本当に細やかなところまで気をつけていただき、安心して楽しく過ごすことができました。
- ・何かから何まで、対応ありがとうございました。

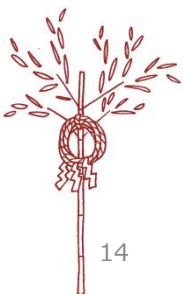


## 6. 総合満足度

・大満足	100%
・まあまあ満足	0%
・すこし不満	0%
・不満	0%

## 7. 全体の感想

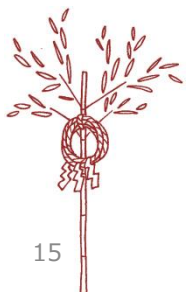
- ・参加した目的は、大隅の伝統芸能の継承の困難さ、過疎の現状把握という、いうなれば厳しい現実を知ることでした。しかし全てを終えて振り返ってみると、この大隅の将来、ひいては日本の将来は希望が持てるのではないかと、思えるようになっていきます。
- ・理想は地域の人継承していくことですし、人が増える、もしくは減少を止めるのに最も大事なものは雇用の拡大だと私個人は考えています。お気楽にかまえてはいけなと思います、あきらめるにはまだ望みがありすぎるとも考えられるようになりました。今後の動きに期待しています。
- ・この一週間で、流しそうめんや竹でご飯をつくる、ステキな巫女さんに囲まれるなど、今までしたことのない経験ができました。
- ・曾祖母がこの地を離れて10年程、なかなか足を運ぶ機会がなく、想いだけがつのっていました。そんな折、この企画をみつけ、参加できたことは、とても幸せなことだと思います。
- ・最初は不安でしたが、先に来ていた参加者が時間外にも練習するなど良い空気を作ってくれたおかげで、他の参加者も入りやすかったと思います。
- ・岸良のいいところを存分に知れる一週間でした。短い期間ながらもぎゅっとつまった、内容の濃い日々で、私は特に、山や海など自然のすばらしさとそれを大切にしている地元の人々と交流できたことがとても楽しく、充実していました。
- ・ナゴシドンというお祭りを地元・岸良の人たちがずっと昔から大切にしている、見に来てくださった方々から、すばらしかった、とても良かったと声をかけていただけたこと、皆さんよろこんでくださったことが一番嬉しいことでした。
- ・今回、本当に偶然に見つけた企画で、未知なところからの舞の稽古、体験でしたが、思った以上のものが得られた旅でした。どうもありがとうございました！
- ・今回の、よその人間たちにナゴシドンの神舞をまかせるという形は、種をまくようなものだ、と参加する中で思いました。来年再来年まったく同じメンバーが集うことは難しいのかもしれませんが、たとえ誰かが戻ってはこなくても、ナゴシドン、神舞を知る人間はその分全国に散っていく。また新しい人がナゴシドン、神舞を知る。そうしてどんどん種をもつ人が増えていくと、ある日突然、芽吹く日が来るかもしれない。「人が知っている」ことほど強いものはないと思っています。「人の記憶」はあなどれないものです。戻ってくるかもしれないし、戻ってこれないかもしれない。それでも、岸良とナゴシドンを特別に思う人を全国にどんどん増やすためにも、この形を、しばらくの間でもかまわないので、続けていってほしいです。
- ・舞っていて思ったのは、こうして外の土地からやって来た人が神舞をするのを見て育つ岸良の子どもが、「自分たちがやりたい」と考えてくれたら、「私の方が相応しいじゃないか」と思ってくれたら…。気の長い話かもしれませんが、そこがゴールなのかもしれません。



資料

滞在中の日程の概要

	8/8 月曜	8/9 火曜	8/10 水曜	8/11 木曜	8/12 金曜	8/13 土曜	8/14 日曜	8/15 月曜
備考	山の神舞 薙刀舞役 到着		巫女舞 十二人剣舞役 到着		山体験	海体験 最終リハー サル	ナゴシドン 本番	解散
朝食	--	自炊	自炊	自炊	自炊	自炊	自炊	自炊
AM	--	・練習	・練習	・【歴】文化 財のお話 ・練習	・練習 ・【山】姫門 ちくりん広場	・練習 ・【海】いそ でばい	・最後の練習	・解散式 ・各自解散
昼食	--	寿ひまわり会 の皆さんと	自炊	りん花	そうめん流し @ちくりん 広場	いそでばい BBQ	岸良おとめ 工房	--
PM	・山神舞、薙 刀舞役到着 ・オリエン テーション ・練習	・寿ひまわり 会のグラウン ドゴルフに参 加 ・練習	・デイサービ スきしらを見 学 ・巫女舞、十 二人剣舞役到 着 ・オリエン テーション ・練習	・内之浦宇宙 空間観測所見 学 ・平田神社か ら岸良海岸へ 徒歩移動 ・練習（浜で リハーサル）	・神舞のお話 ・練習	・練習（浜で 最後のリハー サル）	・準備 ・ナゴシドン 本番 ・入浴	--
夕食	自炊	自炊	自炊 【歴】平田神 社のお話	懇親会 @カフェ かぐら	BBQ @ちくりん 広場	カフェかぐら	お疲れさま会 @きっちゃん 広場	--
夜	・入浴 ・1日の振り 返り	・入浴 ・1日の振り 返り	・入浴 ・1日の振り 返り	・入浴 ・1日の振り 返り	・入浴 ・1日の振り 返り	・入浴 ・1日の振り 返り	・1日の振り 返り ・自由時間	--
宿泊	肝付町基幹 集落センター 岸良会館	肝付町基幹 集落センター 岸良会館	肝付町基幹 集落センター 岸良会館	肝付町基幹 集落センター 岸良会館	肝付町基幹集 落センター 岸良会館	肝付町基幹 集落センター 岸良会館	肝付町基幹 集落センター 岸良会館	--



資料

## 毎日の振り返り

短期間で、出身地も年齢も参加動機もバラバラの参加者たちへ、どうしたら「つなぎ手」としての意識を高めてもらえるだろうか――。

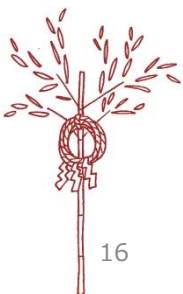
そう考え、滞在中の毎日、一日のスケジュールがすべて終わった夜9:30から「振り返り」の時間を設けました。その日の練習の調子や印象にのこったこと、楽しかったこと、不満や疑問を「つなぎ手」ひとりひとりに話してもらいました。

ときには日付が変わる頃まで語り合う日もありました。「つなぎ手」としての気持ちはもちろん、「つなぎ手」同士のチーム感も培われた時間となりました。

8月8日 月曜日

スケジュール			
8/8月曜	スケジュール	場所	持ち物・注意事項など
7:00			
8:00			
9:00			
10:00			
11:00			
12:00			
13:00			
14:00			
15:00	集合、受付	公民館	
15:30	オリエンテーション		
16:30	練習開始   1.5h	岸良小体育館	
18:00	練習終了		
18:30	夕食 自炊	公民館	
20:00	入浴へ	湯の谷温泉	
21:00	入浴終了		
21:30	帰宅、1日の振り返り	公民館	

練習楽しかった。まだ迫力がない。  
不真面目NGのボット...?  
明日以降なせが楽しみ! 自信が足りない?  
(わきあがる感情) はたし身につけて、  
自分だけの表現で!





8月9日 火曜日

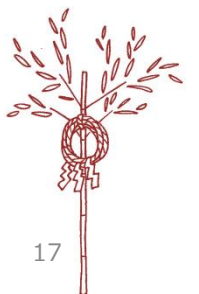
8/9火曜	スケジュール	場所	持ち物・注意事項など
7:00	起床	公民館	
8:00	朝食、日程確認	公民館	
9:00	練習開始   2h	岸良小体育館	
10:00			
10:30			
11:00	練習終了		
12:00	昼食 寿ひまわり会と	公民館裏のグラウンド	12:00 寿会不在 田中送る
13:30	寿ひまわり会のグラウンド	公民館裏のグラウンド	13:00 社会交流
14:00			
15:00	練習開始   2h	岸良小体育館	
16:00			
17:00	練習終了		18:00前 合流 練習
18:00	入浴	湯の谷温泉	存在 到着 (田中は送迎)
19:00	入浴終了		
20:00	夕食 準備でき次第	公民館	21:30頃 夕食
21:00			
21:30	1日の振り返り	公民館	

姿せいなど、カセがまた。  
 (神になる...? つかれた)  
 神を演じる...?  
 教習のとは、この重み。  
 背中、(1リソの... 何と...)  
 腰とおす  
 たあき、立ち姿 (はと立ち感じ)  
 言葉 やておない  
 わからない 難い...  
 けい、おい...

8月10日 水曜日

8/10水曜	スケジュール	場所	持ち物・注意事項など
7:00	起床	公民館	
8:00	朝食、日程確認	公民館	
9:00	練習開始   2h	岸良小体育館	
10:00			
10:30			
11:00	練習終了		11:00 田中
12:00	昼食 弁当	公民館	
13:00	自由時間		
14:00			
15:00	集合、受付	公民館	15:00 NHK
15:30	オリエンテーション		
16:30	練習開始   1.5h	岸良小体育館	
17:00			
18:00	練習終了		
18:30	夕食 自炊	公民館	
19:00	【歴】平田神社のお話	湯の谷温泉	
20:00	入浴へ		
21:00	入浴終了		
21:30	帰宅、1日の振り返り	公民館	

今日、  
 十二 3割強 → 今又、  
 ・  
 浦 衣装、男性陣に負ける! \*富...  
 『かみおて!』 \*失敗体験...  
 岸良の岸良愛... 成長体験!!  
 大事な...





8月13日 土曜日

スケジュール			
8/13土曜	スケジュール	場所	持ち物・注意事項など
6:30	起床	公民館	
7:00	朝食、日程確認 (集合)	公民館	
8:00	練習開始 (1.5h) ①木根(男) ②川本(女) ③山本(男) ④木根(女)	岸良小体育館 公民館	
9:30	練習終了、移動		
10:00	【海】いそでばい	磯 (ことがせ)	
12:00	昼食 いそでばい	磯 (ことがせ)	
13:00	【海】海を満喫	磯 (ことがせ)	
14:00	いそでばい終了、移動		
16:00	練習開始 浜で最後のリハーサル   2h	岸良海岸(男) 公民館(女)	
17:00	練習終了、移動		
18:00	夕食 自炊 (集合)	公民館	
19:00	入浴へ	湯の谷温泉	
21:00	入浴終了		
21:30	帰宅、1日の振り返り	公民館	

**スケジュールの追加情報:**  
 9:50 集合  
 13:30 集合  
 17:00 集合  
 18:00 集合  
 18:30 集合  
 19:00 集合  
 21:00 集合

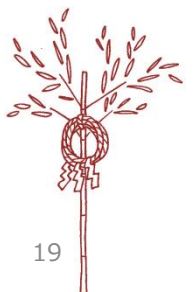
**手書きメモ:**  
 金建の管理!  
 できなかった動きも、衣装を着ればできた。  
 声を出さないと、いかに。  
 不安...  
 日本原風景  
 沿道からの声援「素晴らしい!」  
 ↳ 良い精神状態で臨めた

8月14日 日曜日

スケジュール			
8/14日曜	スケジュール	場所	持ち物・注意事項など
7:00	起床	公民館	
8:00	朝食、日程確認	公民館	
9:00	練習開始   1h	平田神社 岸良小体育館	
10:00	練習終了		
11:00	段取り最終確認 (集合)	平田神社	
12:00	昼食 自炊	公民館	
13:00	ナゴシドン準備	公民館	
14:00	ナゴシドン開始	平田神社	
16:15	岸良海岸到着	岸良海岸	
17:00	神舞終了、移動	平田神社	
18:30	入浴終了	湯の谷温泉	
19:00	夕食 お疲れさま会	きつちゃん広場	
21:00	解散...		

**スケジュールの追加情報:**  
 13:45 集合  
 14:30 移動 (岸良海岸)  
 15:30 神舞開始

**手書きメモ:**  
 日本原風景  
 沿道からの声援「素晴らしい!」  
 ↳ 良い精神状態で臨めた



↓8/11 観測所見学

資料

# 滞在中、当日の様子



↓8/9 昼 寿ひまわり会と



↑8/8 初日の夜の食事会  
←8/11 文化財のお話  
↓8/10 平田神社のお話



↓8/10 デイサービスきしら見学



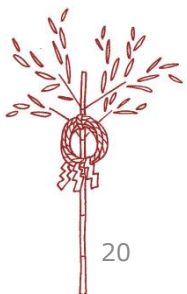
←8/12 姫門ちくりん広場で山体験



←↓ 神舞の練習の様子



↑8/13 いそでばいで海体験





8月14日  
日曜 14:00、  
平田神社で  
ナゴシドン開始。  
岸良海岸に移動して  
神舞を奉納したのち、  
18:00頃に無事に終了  
しました。

平田神社から  
岸良海岸までの  
御神幸（浜下り）

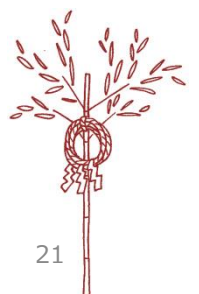


← ハナタコドンの  
神面三体



神舞は 左上：浦安の舞 右上：山の神舞  
左下：薙刀舞 右下：十二人剣舞

↓ 本番当日夜のお疲れさま会



# メディア・SNSでの掲載・放送



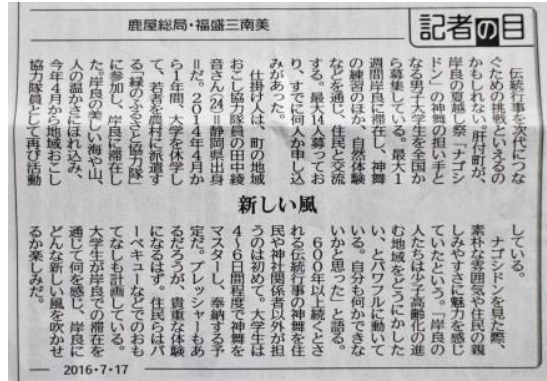
## 8/14ナゴシドン当日まで

- ・ 6/15 まちむら交流きこう（一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構）Facebookページ
- ・ 6/16 肝付町役場 HP「ナゴシドンのつなぎ手募集 - 山と海と伝統芸能を堪能する1週間」
- ・ 6/17 鹿児島大学総合研究博物館 ブログ『鹿児島大学総合研究博物館から』「つなぎ手、募集」
- ・ 6/21 東京外国語大学ボランティア活動スペースVOLAS HP、Facebookページ「6/24「ナゴシドン つなぎ手」募集説明会」
- ・ 6/21 鹿児島県 HP「「ナゴシドン」（肝付町岸良）の開催と神舞の舞手募集について」
- ・ 6/24 ANA総合研究所 Facebookページ
- ・ 7/8 南日本新聞 朝刊 地域総合面「神舞担い手 来たれ学生」…①
- ・ 7/9 FMきもつき 出演（約10分、再放送：7/10）
- ・ 7/12 きもつき情報局 HP、Facebookページ「伝統つなぎたい！ ナゴシドン舞手募集」
- ・ 7/15 MBCラジオ『城山スズメ』「もしもしスズメ 電話でボンジョルノ」生出演
- ・ 7/16 FMきもつき 出演（約10分、再放送：7/17）
- ・ 7/17 南日本新聞 朝刊 地域総合面『記者の目』「新しい風」…②
- ・ 8/10 きもつき情報局HP、Facebookページ「伝統の舞に若者が挑戦」…③
- ・ 8/13 FMきもつき 出演（約30分、再放送：8/14）
- ・ 8/13 リビングおすすめ 創刊準備号

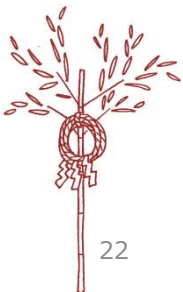
①



②



③

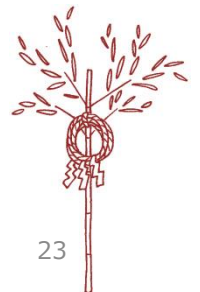


## 8/14ナゴシドン当日以降

- ・8/17 南日本新聞 朝刊 地域総合面「古里の芸能絶やすまい 公募の舞手が復活に一役」…④
- ・8/22 NHK総合『情報WAVEかごしま』「存続危機の伝統芸能 新たな形で次世代へ」(約10分)
- ・8/23 南九州新聞「地域と一体となり次世代へ継承 砂浜でつなぎ手が神舞奉納」
- ・8/29 NHK総合『おはよう日本』「伝統行事「ナゴシドン」新たな一歩」早朝4:30~5:00、5:30~6:00にて全国放送(約6分)
- ・8/29 きもつき情報局HP、Facebookページ「若者たちの協力で伝統つなぐナゴシドン」…⑤
- ・9/1 NHK BS1『BS列島ニュース』「伝統行事担い手 ネットで募集」13:00~13:50にて全国放送(内容は『おはよう日本』と同じ)
- ・9/6 広報きもつき 2016年9月号「岸良の伝統行事ナゴシドン 県内外から集まり浜辺で舞奉納」…⑥



20は「歴史を継承できた。たくさんは白髪染に身を包み、平田神社での神舞奉納だった」と語り、松浦さん(20)は「地元のみなさんに受け継がれてきた伝統を、自分たちで守りたい」と話した。松浦さんは、地元のみなさんに受け継がれてきた伝統を、自分たちで守りたいと話した。松浦さんは、地元のみなさんに受け継がれてきた伝統を、自分たちで守りたいと話した。



資料

## 平成28年度「ナゴシドンのつなぎ手」実施要項

### 1. 目的

- (1) 鹿児島県肝付町岸良地区で受け継がれる伝統芸能「ナゴシドン」の継承
- (2) 伝統芸能の継承に向けた地区住民と都市住民の交流による地域の活性化

### 2. 内容

地域伝統芸能・文化に興味のある町外の若者を募集し、地域住民の指導のもと、岸良地区に滞在しながら神舞習得に向けた練習を行う。そして、8月14日の「ナゴシドン」で舞手を務める。同時に、地域住民との交流を通して地域文化の理解に努める。

### 3. 主催

ナゴシドン実行委員会・肝付町（地域おこし協力隊）

### 4. 実施期間

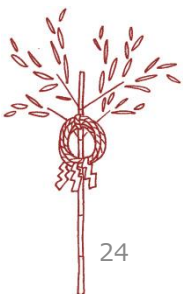
- (1) 8月8日（月）～15日（月）
  - (2) 8月10日（水）～15日（月）
- ※ 実施期間は上記を原則とするが、個々の相談に応じる。

### 5. 実施内容

- (1) 若者の募集・受け入れ
- (2) 神舞伝授体制の準備
- (3) 用具などの整備
- (4) 継承用映像記録の作成
- (5) 若者への神舞伝授
- (6) ナゴシドン運営
- (7) 参加者へ活動のフィードバックを依頼

### 6. 募集・事業について

- (1) 募集対象 全国の大学生、またはこれに準ずる者  
※ 原則、肝付町基幹集落センター岸良会館まで自力で来ること。  
しかし、相談には応じる。
- (2) 募集人数 男性（6～14名）・女性（1～2名）
- (3) 参加費 10,000円（到着日に現金徴収する）  
※ 体験料および滞在に係る経費（食事・懇親会・温泉入浴・布団レンタル・傷害保険等）
- (4) 募集期間 平成28年6月15日（水）～7月20日（水）  
※ 郵送応募の場合、当日消印有効
- (5) 応募方法  
応募用紙に必要事項を記入の上、郵送・FAX・メールにて問い合わせ先へ送付する。応募用紙は肝付町役場ホームページで公開し、ダウンロードできるようにする。  
※ きもつき情報局・肝付町観光協会ホームページ、肝付町地域おこし協力隊ブログ等で募集を告知する。





## 7. 利用施設等

- (1) 宿泊 肝付町基幹集落センター岸良会館（肝付町岸良482-1）
- (2) 入浴 湯治湯の郷 湯の谷温泉（肝付町岸良1603-20）
- (3) 食事 原則、宿泊先で自炊。懇親会も開催。

## 8. 注意事項

- (1) 運転免許を取得していない、遠方から来るなどの理由から各自で集合場所へ来ることが困難な場合は相談に応じます。
- (2) 参加者の傷害保険加入は主催者が行ないます。
- (3) 本企画の目的は、①鹿児島県肝付町岸良地区で受け継がれる伝統芸能ナゴシドンの継承、②伝統芸能の継承に向けた地区住民と都市住民の交流による地域の活性化です。伝統芸能としてのナゴシドンを通して、岸良という地域の魅力や伝統を受け継ぐ地域の取組について知って欲しいという趣旨で開催するものです。特定の宗教を普及するものではありません。

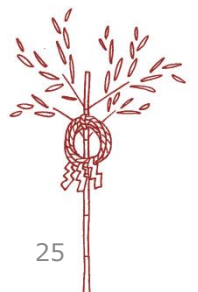
## 9. その他

- (1) ホームページ  
[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/nagoshidon](https://peraichi.com/landing_pages/view/nagoshidon)
- (2) Facebookイベントページ  
<https://www.facebook.com/events/291456854531634/>



## 10. 問い合わせ先

肝付町地域おこし協力隊 田中綾音  
〒893-1402 鹿児島県肝属郡肝付町南方2643  
肝付町役場内之浦総合支所 産業創出課内  
TEL 0994-67-4531（産業創出課直通）  
FAX 0994-67-2488（       "       ）  
E-mail kmtkokoshi2.at@gmail.com（田中）



## あとがき

あでやかにして凜とした「ちはや」姿の巫女、清々しくもりりしい白装束の若者。古式ゆかしい行幸に、600年以上の時空を超えた岸良の綾なす原風景を私たちは、目の当りにしました。岸良の人々は、その光景に郷土愛を増幅させ、この地に暮らしていることに喜びと誇りを感じられたのではないのでしょうか。

この事業は、岸良を愛する一人の地域おこし協力隊員の熱い思いと企画からスタートしました。全国から若者を募り、町無形民俗文化財の『つなぎ手』となってもらう新しい挑戦でした。寝食を共にしながら、必死に神舞に取り組み、『つなぎ手とは何か』という問いに真摯に向かい合った若者たち。舞だけではなく、精神文化まで伝えんとする気迫に満ちた『教え手』。その真剣な姿を忘れることはできません。

地域の方たちは、『磯でばい』や『そうめん流し』、『昼食交流』などで、つなぎ手たちを温かく迎え、地域の事などを時には楽しく、時には涙しながら語りました。いつしか、つなぎ手たちは、「岸良の人として舞いたい」と願うようになりました。心の交流は、つなぎ手たちの心の中に確かな絆を育んだのです。絆の証として、つなぎ手の言葉をいくつか紹介したいと思います。

「岸良が好きになった」

「感謝という言葉を連発した毎日だった」

「感謝の気持ちでいっぱい」

「初めての土地だが、初めてじゃない気がする。また帰って来たい」

「岸良は、安心感があり自然豊かなところ。また帰って来たい」

「本番では、地元の人に見守られている、支えられていると思え、心強かった」

「本番では、春菜さん（教え手）と一緒に舞っているつもりでやろうと決めていた」

「見えない部分でもたくさんの協力があったのだらうと思うと感謝の気持ちしかない」

「参加前の目標に過疎地の厳しい現実を知ることがあったが、参加して、希望があるのではと考えるようになった。そんな前向きな気持ちで終えられることがうれしい」

「地域の人や教え手の思いを受け取って成功させることができた」

「一番いいと思ったことは、色々な人と会えて話を聞いたこと。地元の人が暮らしてきた時間、暮らしを良く知ることができた。これがなくては、舞はできなかった」

宮司さんをはじめ、平田神社の関係者の皆様、この事業に関わってくださったすべてのの方々のお陰で、事業を成功裡に終えることができました。すべての皆様に心より感謝するとともに敬意を表したいと思います。

本事業にお力添えを頂いた方々に、事業の概要をまとめた報告書をお届けします。ご一読いただければ幸いです。

ナゴシドンのつなぎ手事業が、地域の発展に寄与することを願い、また、事業の更なる飛躍を願ってあとがきとします。

ナゴシドン実行委員会一同

## 主催

ナゴシドン実行委員会  
肝付町（地域おこし協力隊）

## 協力

つなぎ手との交流 NPO法人 陸の宝島・岸良、岸良おとめ工房、寿ひまわり会  
姫門ちくりん広場、カフェかぐら、ほか 岸良地区のみなさま

宿泊 岸良地区基幹集落センター岸良会館  
入浴 湯之谷温泉（内之浦森林組合）

練習場所提供 肝付町立岸良小学校

## 寄付

川口振興会、港振興会、東振興会、本地振興会、下西振興会、上西振興会、浜振興会  
（有）榮倉組

役場内之浦総合支所職員・肝付町観光協会事務局のみなさま

募金箱設置 役場岸良出張所、岸良郵便局、湯之谷温泉、カフェかぐら、きっちゃん広場  
役場内之浦総合支所、肝付町観光協会、肝付町立病院

ポロシャツ製作費 （有）まる八商店

※順不同、敬称略

※協力者・寄付のご芳名は団体・会社名のみ掲載させていただきました  
また、個人名は控えさせていただきました  
たくさんのご協力をいただき、誠にありがとうございました



### 平田神社の神舞〔昭和40年1月9日 町無形民俗文化財に指定〕

平田神社の神舞は主に毎年8月15日\*岸良の浜辺で奉納されます。平田神社の祭神は  
大山祇命（おおやまつみのみこと）・金山彦命（かねやまひこのみこと）  
・猿田彦命（さるたひこのみこと）の三体で三体とも鏡です。

正月2日のテコテンドン北岳参詣の時にも奉納されることもありましたが現在は、  
8月15日ナゴシドン\*に奉納されます。戦前の神舞は盛大で夕方から境内の舞台上で  
夜を徹して催されました。神舞には舞う順序があり、

- ①座着舞 ②鬼神舞 ③山の神舞 ④田の神舞 ⑤四方鬼神舞 ⑥薙刀舞  
⑦一二人剣舞 ⑧岩戸舞 などの順となっていました。

### 平田神社

平田神社の祭神大山祇命・金山彦命・猿田彦命の三体で御神体は鏡です。  
大山祇命は山をつかさどる神、金山彦命は鉱山の神、猿田彦命は長身で鼻も高く  
赤ら顔で天孫降臨のさい道案内を勤めた神でほかの神より  
鼻が高かったことから、ハナタカドン\*\*と言われていました。

昔、村にしばしば不思議なことが起こり、村人たちが恐れて社を建て  
諸神の霊を祀ったら平穏になったそうです。神社の創建の起源は明らかでは  
ありませんが、平田神社縁起には1407年（応永14年）肝付11代兼元が  
神社を再建した棟札の記録があります。

肝付岸良氏が深く平田神社を崇めていたことがわかります。

〔肝付町の文化財〕（平成19年7月15日、肝付町教育委員会）より一部を抜粋

- 製作者注 -

\*ナゴシドンは近年は8月14日に執り行われており、そこで神舞が奉納されています

\*\*「ハナタカドン」とも呼ばれています



ナゴシドンのつなぎ手 HP  
[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/nagoshidon](https://peraichi.com/landing_pages/view/nagoshidon)

つなぎ手募集の概要やナゴシドン当日の様子を掲載しています  
本報告書の閲覧・ダウンロードも可能です